

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	25	16	18	山口 建	静岡県立静岡がんセンター	がん患者の心のケア及び医療相談等のあり方に関する研究
	26	16	18	田村 友秀	国立がんセンター中央病院特殊病棟部	局所限局小細胞肺がんの集学的治療に関する研究
	27	16	18	加藤 治文	東京医科大学病院外科第一講座	局所限局非小細胞肺がんの集学的治療に関する研究
	28	16	18	笹子 充	国立がんセンター中央病院第一領域外来部	高度進行胃がんの治療に関する研究
	29	16	18	小菅 智男	国立がんセンター中央病院・外科第二領域外来部	肺がんに対する補助化学療法に関する研究
	30	16	18	奥坂 拓志	国立がんセンター中央病院内科第1領域外来部	切除不能肺がんに対する治療法の確立に関する研究
	31	16	18	森谷 宜皓	国立がんセンター中央病院手術部	再発高危険群の大腸がんに対する術後補助化学療法に関する研究
	32	16	18	加藤 知行	愛知県がんセンター消化器外科部	大腸がん肝転移症例の術後補助化学療法に関する研究
	33	16	18	佐野 寧	国立がんセンター東病院・消化管腫瘍学	ポリープ切除の大腸がん予防に及ぼす効果の評価と内視鏡検査間隔の適正化に関する前向き臨床試験
	34	16	18	佐野 武	国立がんセンター中央病院特殊病棟部	消化管悪性腫瘍に対するリンパ節郭清に関する研究
	35	16	18	吉川 裕之	筑波大学臨床医学系	進行卵巣がんの集学的治療に関する研究
	36	16	18	塚本 泰司	札幌医科大学医学部	浸潤性膀胱がんの予後改善をめざした集学的治療の研究
	37	16	18	飛内 賢正	国立がんセンター中央病院特殊病棟部	難治性悪性リンパ腫の治療に関する研究
	38	16	18	岡村 純	国立病院九州がんセンター臨床研究部	成人T細胞性白血病(ATL)をモデルとしたウイルス感染関連がんに対する革新的治療法の開発
	39	16	18	金子 道夫	筑波大学人間総合科学研究科	進行神経芽腫に対する標準的治療確立および新規治療開発のための研究

【循環器疾患等総合研究事業】

(心筋梗塞・脳卒中分野)

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
○	1	14	16	前川 剛志	山口大学医学部附属病院	超急性期軽度低体温療法による重症脳障害患者の予後改善戦略と医療費評価－多施設無作為対照臨床研究
	2	16	18	野々木 宏	国立循環器病センター心臓血管内科	院外心停者の救命率向上に対する自動対外式除細動器を用いた心肺蘇生法の普及とエビデンス確立のためのツイーン様式を用いた大規模臨床研究
	3	16	18	橋本 信夫	京都大学大学院医学研究科脳神経外科	未破裂脳動脈瘤の要因、治療法選択におけるリスク・コミュニケーションに関する研究
	4	16	18	小川 彰	岩手医科大学脳神経外科	超急性期脳梗塞治療法の確立に関する多施設共同ランダム化比較試験

(生活習慣病分野)

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
○	1	14	16	河野 雄平	国立循環器病センター第一病棟部	家庭血圧に基づいた高血圧の至適治療に関する大規模臨床研究
○	2	14	16	坂東 興	国立循環器病センター心臓血管外科	弁置換後脳梗塞発生及び脳高次機能異常予防のための標準的抗凝固療法確立に関する研究
○	3	14	16	松本 昌泰	広島大学大学院脳神経内科	脳血管疾患の再発に対する高脂血症治療薬のHMGCoA阻害剤の予防効果に関する研究
○	4	14	16	小川 久雄	熊本大学医学部循環器内科講座	2型糖尿病患者におけるアスピリンの冠動脈疾患一次予防効果に関する研究
○	5	14	16	北島 顕	北海道大学大学院医学研究科	慢性心不全におけるβ遮断薬による治療法確立のための大規模臨床試験
○	6	14	16	友池 仁暢	国立循環器病センター	脳卒中・虚血性心疾患臨床と地域疫学のデータベースのプラットフォーム化と分子疫学を基軸とした発症機序の解明に関する研究
	7	16	18	井口 昭久	名古屋大学大学院医学系研究科	各種高脂血症治療薬の糖尿病性心血管病進展予防効果の総合的検討
	8	16	18	下村 伊一郎	大阪大学大学院生命機能研究科	メタボリックシンドロームにおけるアディポサイトカイン異常を標的とした心血管合併症治療・予防法の確立
	9	16	18	盛 英三	国立循環器病センター研究所心臓生理部	心筋微小血管造影装置の開発による糖尿病性心筋微小循環障害の可視化
	10	16	18	池田 康夫	慶應義塾大学医学部	複数の動脈硬化性疾患危険因子を有する対象におけるアスピリンの一次予防効果に関する研究
	11	16	18	山岸 正和	国立循環器病センター内科心臓血管部門	冠動脈不安定粥腫の同定とその効果的破綻予防、治療法の開発に関する多施設共同研究
	12	16	18	北風 政史	国立循環器病センター生理機能検査部	食後血糖上昇の抑制による心筋梗塞二次予防に関する大規模薬剤介入臨床研究

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	13	16	18	宮本 享	国立循環器病センター脳血管外科	内頸動脈閉塞症にともなう血行力学的脳梗塞の発症予防に関する研究
	14	16	18	横野 博史	岡山大学大学院医歯学総合研究科	糖尿病性腎症の寛解を目指したチーム医療による集約的治療
	15	16	18	古賀 勉	国立循環器病センター生体工学部	内シャント狭窄治療を目的としたナノセラミックス複合化ステントグラフトの開発
	16	16	18	柴田 克己	滋賀県立大学人間文化学部	日本人の食事摂取基準(栄養所要量)の策定に関する研究
	17	16	18	佐々木 敏	独立行政法人国立健康・栄養研究所 栄養所要量策定企画・運営担当	生体指標を用いた日本人におけるミネラルの適正摂取量(AI)・許容上限摂取量(UL)の算定に関する栄養疫学的研究
	18	16	18	山田 信博	筑波大学臨床医学系	糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究(JDC Study)
	19	16	18	門脇 孝	東京大学大学院医学系研究科	厚生労働省多目的コホート班との共同による糖尿病実態及び発症要因の研究

【障害関連研究事業】

<障害保健福祉総合研究事業>

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	1	16	18	赤居 正美	国立身体障害者リハビリテーションセンター病院・研究所	再生医療による脊髄の歩行パターン発生能力と脊髄損傷者の歩行再獲得可能性に関する研究
	2	16	17	井上 剛伸	国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所	福祉用具の心理的効果測定手法の開発
	3	16	18	半田 康延	東北大学未来科学技術共同研究センター	肢体不自由者用移動機器・足漕ぎ車椅子の研究開発
	4	16	18	二見 亮弘	東北大学大学院工学研究科	中枢性下肢麻痺者の歩行運動再建システムの開発
	5	16	18	中澤 公孝	国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所	脊髄損傷後の身体機能低下を抑止する立位トレーニング方法の開発
	6	16	18	加我 牧子	国立精神・神経センター 精神保健研究所	知的障害児・者の機能退行の要因分析と予防体系開発に関する研究
	7	16	18	遠藤 浩	国立重度知的障害者総合施設(のぞみの園)	知的障害者の地域移行を困難にする二次的障害とその対策に関する研究
	8	16	17	前田 茂	岡山大学医学部・歯学部附属病院	知的障害者の二次的障害としての咀嚼障害の原因と対策について—地域移行への体制づくりのために—
○	9	16	16	谷口 明広	(有)自立生活問題研究所	障害者のエンパワメントの視点と生活モデルに基づく、具体的な地域生活支援技術に関する研究
	10	16	17	野中 猛	日本福祉大学社会福祉学部保健福祉学科	障害者ケアマネジメント評価および技術研修に関する研究
○	11	16	16	佐藤 進	埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉学科	知的障害児(者)ガイドヘルプの支援技術に関する研究
	12	16	18	岩屋 力	国立身体障害者リハビリテーションセンター更正訓練所	身体障害者の障害認定基準の最適化に関する実証的研究
	13	16	17	白澤 英勝	宮城県精神保健福祉センター	精神障害者保健福祉手帳の判定のあり方に関する研究
	14	16	18	三輪 隆子	国立身体障害者リハビリテーションセンター病院	高次脳機能障害者の障害状況と支援方法についての長期的追跡調査に関する研究
	15	16	18	樋口 進	国立療養所久里浜病院	アルコール依存症の社会復帰施設の実態把握と支援モデル構築に関する研究
	16	16	18	上田 茂	国立精神・神経センター 精神保健研究所	精神障害者の正しい理解に基づく、ライフサイクルに応じた生活支援と退院促進に関する研究
	17	16	18	浦田 重治郎	国立精神・神経センター国府台病院	措置入院制度の適正な運用と社会復帰支援に関する研究
	18	16	18	保坂 隆	東海大学医学部専門診療学系精神科学	精神科病棟における患者像と医療内容に関する研究
	19	16	18	吉川 和男	国立精神・神経センター精神保健研究所	重度精神障害者の治療及び治療効果等のモニタリングに関する研究
	20	16	18	飯田 雅子	(財)鉄道弘済会総合福祉センター弘済学園	強度行動障害を中心とする支援困難な人たちへの支援に関する研究
○	21	14	16	仲村 英一	(財)結核予防会	国際生活機能分類(ICF)の活用のあり方に関する研究
○	22	14	16	渡辺 義文	山口大学医学部高次神経科学講座	精神保健の健康教育に関する研究
○	23	14	16	岩崎 榮	日本医科大学	精神保健サービスの評価とモニタリングに関する研究
○	24	14	16	大野 裕	慶應義塾大学保健管理センター	精神疾患の呼称変更と効果に関する研究
○	25	14	16	北川 定謙	(財)日本公衆衛生協会	精神障害者の社会復帰に向けた地域体制整備に関する研究
○	26	14	16	坂口 正之	大阪市立大学大学院生活科学研究科	障害者プラン(障害者基本法第7条の2に規定される障害者基本計画を具体化するための重点施策実施計画)、それに基づく行政サービス等の評価指標に関する研究

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
○	27	14	16	稻垣 真澄	国立精神・神経センター精神保健研究所 知的障害部	知的障害者の社会参加を妨げる要因の解明とその解決法開発に関する研究
○	28	14	16	坂口 亮	全国肢体不自由児施設運営協議会	発達障害児のリハビリテーション(医療・療育)の標準化と地域における肢体不自由児施設の機能に関する研究
○	29	14	16	小野寺 昇	川崎医療福祉大学 医療技術学部	障害者のエンパワメント向上のためのスポーツ活動への参加および自立基盤づくりの評価に関する支援研究
○	30	14	16	太田 裕治	お茶の水女子大学 生活科学部	脊髄損傷者用歩行補助装具の開発
○	31	14	16	大野 耕策	鳥取大学医学部脳幹性疾患研究施設脳神経小児科	知的障害のある人への適正な医療の提供に関する研究
	32	15	17	岡田 喜篤	川崎医療福祉大学	障害者(児)の地域移行に関連させた身体障害・知的障害関係施設の機能の体系的なあり方に関する研究
○	33	15	16	中邑 賢龍	香川大学教育学部	言語的意思伝達に制限のある重度障害者に対してIT技術等を活用した意思伝達手段の確保を支援するための技術開発に関する研究
	34	15	17	竹島 正	国立精神・神経センター精神保健研究所精神保健計画部	精神病院・社会復帰施設等の実態把握及び情報提供に関する研究
	35	15	17	樋口 輝彦	国立精神・神経センター武蔵病院	精神科急性期病棟・リハビリテーション病棟等の在り方に関する研究
	36	15	17	河東田 博	立教大学コミュニティ福祉学部	障害者本人支援の在り方と地域生活支援システムに関する研究

<感覚器障害研究事業>

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	1	16	18	田野 保雄	大阪大学大学院医学系研究科	網膜刺激型電極による人工視覚システムの開発
	2	16	18	木下 茂	京都府立医科大学視覚機能再生外科学	重症多形滲出性紅斑に対する眼科的治療法の確立
	3	16	18	角田 和繁	国立病院東京医療センター・臨床研究センター視覚研究部	新しい無侵襲的網膜機能計測法の開発および臨床応用
	4	16	18	細谷 健一	富山医科大学薬学部	網膜血管新生抑制機構の解明とその応用
	5	16	18	大野 京子	東京医科歯科大学大学院	強度近視における血管新生黄斑症の包括的治療法の確立
	6	16	18	松永 達雄	国立病院東京医療センター・臨床研究センター(感覚器セン	内耳エネルギー不全の病態解析に基づいた突発性難聴の新規治療法開発
	7	16	18	大森 孝一	福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座	先天性サイトメガロウイルス感染症による聴覚障害の実態調査並びに発症予防を目指した基礎的研究
	8	16	18	小川 郁	慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科学教室	内耳性難聴に対する細胞移植システムの構築
	9	16	18	伊藤 寿一	京都大学大学院医学研究科	内耳有毛細胞の再生による難聴の治療
	10	16	18	池園 哲郎	日本医科大学医学部	内耳プロトオーム解析を応用した外リンパ瘻の新たな診断法の開発・治療指針の作成
	11	16	18	石川 准	静岡県立大学国際関係学部	視覚障害者、盲ろう者向け音声・点字コンピュータ・オペレーティングシステムの開発
	12	16	18	福島 智	東京大学先端科学技術研究センター	盲ろう者の自立と社会参加を推進するための機器開発・改良支援システムならびに中間支援者養成プログラム作成に関する研究
○	13	14	16	大野 重昭	北海道大学大学院医学研究科病態制御学専攻感覚器病学講座視覚器病学分野	難治性内眼炎の発症機序解明と新しい免疫治療に関する研究
○	14	14	16	宇佐美 真一	信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室	難聴遺伝子データベース構築と遺伝カウンセリングに関する研究
○	15	14	16	真島 行彦	慶應義塾大学医学部眼科学教室	高齢化に伴う失明疾患関連遺伝子多型とオーダーメード医療への活用
○	16	14	16	加我 君孝	東京大学医学部	難聴が疑われた新生児の聴覚・言語獲得のための長期追跡研究
○	17	15	16	水柿 道直	東北薬科大学臨床薬剤教室	ミトコンドリアDNA遺伝子変異による高頻度薬剤性難聴発症の回避に関する研究
	18	15	17	東 篤行	国立成育医療センター 第二専門診療部眼科	眼疾患に対する遺伝子・細胞治療に関する研究
	19	15	17	新家 真	東京大学医学部外科学専攻 感覚運動機能医学眼科学	網膜ニューロンの線内障害 - それに対する保護と再生 -
	20	15	17	和田 仁	東北大学大学院工学研究科バイオロボティクス専攻	蝸牛内の外有毛細胞に発現するタンパク質モータPrestinの活性部位の探求に関する研究:Prestin改変による感音難聴とその治療戦略
	21	15	17	山崎達也	東京大学医学部耳鼻咽喉科学教室	分子生物学的知識に基づいた感音難聴の新しい治療法の確立
	22	15	17	関 喜一	独立行政法人産業技術総合研究所人間福祉医工学研究部門	Dサウンドを利用した視覚障害者のための聴覚空間認知訓練システム

【エイズ・肝炎・新興再興感染症研究事業】

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 領	題 名
----------------	-----	----	----	-------	---------	---------	-----

<新興・再興感染症研究事業>

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 領	題 名
<新興・再興感染症研究事業>							
○	1	14	16	田中 義枝	国立感染症研究所	新興・再興感染症研究事業の企画及び評価に関する研究	
	2	16	18	牧野 正彦	国立感染症研究所病原微生物部	ツベルクリン検査、BCG等に代わる結核等の抗酸菌症に係る新世代の診断技術及び予防技術の確立	
	3	16	18	高島 郁夫	北海道大学大学院獣医学研究科	野生げっ歯類及び節足動物に由来する感染症の診断、疫学及び予防に関する研究	
	4	16	18	清野 宏	東京大学医科学研究所	粘膜ワクチン開発の基礎となるアジュバントに関する研究	
	5	16	18	山田 章雄	国立感染症研究所獣医学部	動物由来感染症のサーベイランス手法の開発に関する研究	
	6	16	17	谷原 真一	島根大学医学部	わが国における飲食に起因する経口感染症の被害推計の精密化に関する研究	
	7	16	18	上原 至雅	国立感染症研究所生物活性物質部	輸入真菌症等真菌症の診断・治療法の開発と発生動向調査に関する研究	
	8	16	18	宮村 達男	国立感染症研究所ウイルス第二部	ポリオ野生株ウイルスの封じ込め対策に関する研究	
	9	16	18	高山 直秀	東京都立駒込病院小児科	国内の患者症例報告に基づく動物由来感染症の実態把握及び今後の患者症例報告収集と検索システムの開発に関する研究	
	10	16	18	田口 文広	国立感染症研究所ウイルス第三部	SARSコロナウイルスに対するワクチン開発に関する研究	
	11	16	18	菅村 和夫	東北大学大学院医学系研究科	SARSウイルス感染阻止化合物の探索	
	12	16	18	森川 茂	国立感染症研究所ウイルス第一部	SARSコロナウイルス検査法の精度向上及び迅速化に関する研究	
	13	16	18	伊東 恭悟	久留米大学医学部	ペプチド抗体によるSARS(重症急性呼吸器症候群)診断の迅速化	
	14	16	18	丸井 英二	順天堂大学医学部	大規模感染症発生時の効果的かつ適切な情報伝達の在り方に 関する研究	
	15	16	18	大日 康史	国立感染症研究所感染症情報センター	SARS、バイオテロ、インフルエンザ対策としてのリアルタイム・ア ウトブレーク・サーベイランス・システム構築のための基礎的研究	
	16	16	18	切替 照雄	国立国際医療センター研究所	ヒト型抗SARS中和抗体の開発研究	
	17	16	18	笹月 健彦	国立国際医療センター研究所	SARSの感染・発症・重症化の分子機構	
	18	16	18	森本 金次郎	国立感染症研究所ウイルス第一部	ウイルスペクターを応用したワクチン開発迅速化のための基盤的 技術開発の研究	
	19	15	17	渡邊 治雄	国立感染症研究所細菌第一部	食品由来感染症の細菌学的疫学指標のデータベース化に関する 研究	
	20	15	17	谷口 清州	国立感染症研究所感染症情報センター第一室	効果的な感染症発生動向調査のための国及び県の発生動向調 査の方法論の開発に関する研究	
	21	15	17	森 亨	(財)結核予防会結核研究所	小児結核及び多剤耐性結核の予防、診断、治療における技術開 発に関する研究	
	22	15	17	森島 恒雄	岡山大学大学院医歯学総合研究科	インフルエンザ脳症の発症因子の解明と治療及び予防方法の確 立に関する研究	
	23	15	17	田代 真人	国立感染症研究所ウイルス第三部	インフルエンザパンデミックに対する危機管理体制と国際対応に 関する研究	
	24	15	17	小野寺 昭一	東京慈恵会医科大学	性感染症の効果的な蔓延防止に関する研究	
	25	15	17	神谷 正男	北海道大学大学院獣医学研究科 寄生虫学教室	動物由来寄生虫症の流行地拡大防止対策に関する研究	
	26	15	17	太田 伸生	名古屋市立大学大学院医学研究科宿主寄生体関係学	輸入蠕虫性疾患の監視と医療対応整備に関する研究	
	27	15	17	池 康嘉	群馬大学微生物学教室	新型の薬剤耐性菌のレファレンス並びに耐性機構の解析及び迅 速・簡便検出法に関する研究	
	28	15	17	荒川 宣親	国立感染症研究所細菌第二部	薬剤耐性菌の発生動向のネットワークに関する研究	
	29	15	17	倉辻 忠俊	国立国際医療センター研究所	院内感染の発症リスクの評価及び効果的な対策システムの開発 に関する研究	
	30	15	17	吉川 泰弘	東京大学大学院農学生命科学研究科	輸入動物に由来する新興感染症侵入防止対策に関する研究	
	31	15	17	武田 直和	国立感染症研究所ウイルス第二部	食品由來のウイルス性感染症の検出法の高度化、実用化に関する 研究	
	32	15	17	増澤 俊幸	静岡県立大学薬学部	回帰熱、レプトスピラ等の希少輸入細菌感染症の実態調査及び 迅速診断法の確立に関する研究	
	33	15	17	向井 徹	国立感染症研究所ハンセン病研究センター病原微生物部	ハンセン病の早期診断・薬剤耐性・ワクチンに係る新技術の戦略的 開発及び発症状況把握に関する研究	
	34	15	17	国包 章一	国立保健医療科学院水道工学部	クリプトスポリジウム等による水系感染症に係る健康リスク評価 及び管理に関する研究(クリプトスポリジウム症等感染リスクの評 価手法の確立に関する研究)	
	35	15	17	倉根 一郎	国立感染症研究所ウイルス第一部	節足動物媒介性ウイルスに対する診断法の確立、疫学及びワク チン開発に関する研究	

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	36	15	17	小林 瞳生	国立感染症研究所昆虫医学部	感染症媒介ベクターの実態、生息防止対策に関する研究
	37	15	17	神山 恒夫	国立感染症研究所獣医学部第一室	愛玩動物の衛生管理の徹底に関する研究
	38	15	17	岡部 信彦	国立感染症研究所感染症情報センター	水痘、流行性耳下腺炎、肺炎球菌による肺炎等の今後の感染症対策に必要な予防接種に関する研究
	39	15	17	加藤 達夫	聖マリアンナ医科大学小児科学	ポリオ及び麻疹の現状とその予防接種の効果に関する研究
	40	15	17	狩野 繁之	国立国際医療センター研究所適正技術開発・移転研究部	マラリアの感染予防及び治療に関する研究
	41	15	17	佐々木 次雄	国立感染症研究所細菌第二部第二室	百日咳菌、ジフテリア菌、マイコプラズマ等の臨床分離菌の収集と分子疫学的解析に関する研究
○	42	14	16	岡田 全司	国立療養所近畿中央病院 臨床研究センター結核研究部	結核症の病態解明に基づく新たな治療法等の開発に関する研究：[抗結核キラーTリンパ球・結核殺傷蛋白による病態解明に基づく結核ワクチン(サブユニット・DNA・リコンビナントBCG-ワクチン)・化学療法剤の開発による新しい治療・予防・診断法]
○	43	14	16	竹内 勤	慶應義塾大学医学部	赤痢アメーバ症等寄生虫症ハイリスク群に対する予防法等の開発に関する研究
○	44	14	16	山本 茂貴	国立医薬品食品衛生研究所 食品衛生管理部	ビブリオ・バルニフィカスによる重篤な経口感染症に関する研究
○	45	14	16	島田 鑿	東京専売病院	生物テロに使用される可能性の高い病原体による感染症の蔓延防止、予防、診断、治療に関する研究
○	46	14	16	山本 保博	日本医科大学附属病院 高度救命救急センター	国内での発生が稀少のため知見が乏しい感染症対応のための技術的基盤整備に関する研究
○	47	14	16	大久保 一郎	筑波大学医学部医学社会学	大規模感染症発生時における行政機関、医療機関等の間の広域連携に関する研究
○	48	14	16	石川 信克	(財)結核予防会結核研究所	都市部における一般対策の及びにくい特定集団に対する効果的な感染症対策に関する研究
○	49	14	16	廣田 良夫	大阪市立大学大学院 医学研究科公衆衛生学	インフルエンザ予防接種のEBMに基づく政策評価に関する研究

<エイズ対策研究事業>

平成16年度 終了課題	NO.	開始	終了	主任研究者	所 属 施 設	研 究 課 題 名
	1	16	17	白阪 琢磨	国立病院大阪医療センター臨床研究部室	多剤併用療法服薬の精神的、身体的負担軽減のための研究
	2	16	18	杉浦 亘	国立感染症研究所エイズ研究センターグループ	薬剤耐性HIVの発生動向把握のための検査方法・調査体制確立に関する研究
	3	16	18	岡田 誠治	熊本大学エイズ学研究センター	新作用機序の抗HIV-1薬剤の開発に関する研究
	4	16	18	佐藤 裕徳	国立感染症研究所遺伝子解析室	HIVの増殖・変異の制御に関する研究
	5	16	18	鎌倉 光宏	慶應義塾大学看護医療学部	先進諸国におけるエイズ発生動向、調査体制、対策の分析
○	6	16	16	山本 直樹	国立感染症研究所エイズ研究センター	エイズ対策研究事業の企画と評価に関する研究
	7	15	17	岡 慎一	国立国際医療センターACC臨床研究開発部	免疫賦活を応用したHIV感染症の治療開発に関する研究
	8	15	17	井戸 栄治	京都大学ウイルス研究所	HIV-1遺伝子を広域に持つ新規SHIVとサルを用いたエイズ治療薬開発の研究
	9	15	17	岡田 則子	名古屋市立大学大学院医学研究科	HIV感染症の治療開発に関する研究
	10	15	17	出雲 周二	鹿児島大学医学部	エイズ脳症の発症病態と治療法に関する研究
	11	15	17	安岡 彰	富山医科薬科大学感染予防医学	HAART時代の日和見合併症に関する研究
	12	15	17	小池 和彦	東京大学医学部感染症内科	HIV感染症に合併する肝疾患に関する研究
	13	15	17	稻葉 憲之	獨協医科大学産科婦人科学教室	HIV感染妊婦の早期診断と治療および母子感染予防に関する臨床的・疫学的研究
	14	15	17	田中 憲一	新潟大学大学院医歯学総合研究科産婦人科	若年婦人におけるHIV感染状況およびHIV感染と生殖医療との関連性に関する研究
	15	15	17	坂田 洋一	自治医科大学分子病態研究部	血友病の治療とその合併症の克服に関する研究
	16	15	17	佐多 徹太郎	国立感染症研究所感染病理部	HIV感染予防に関する研究
	17	15	17	岩本 愛吉	東京大学医科学研究所	エイズ発症阻止に関する研究
	18	15	17	渡邊 傑樹	東京大学医科学研究所癌・細胞増殖大部門	HIV潜伏感染・再活性化のエピジェネティック制御機構を標的とした根治療法開発の基礎研究
	19	15	17	池上 千寿子	ぶれいす東京	HIV感染予防対策の効果に関する研究
	20	15	17	大石 敏寛	動くゲイとレズビアンの会	同性愛者等のHIV感染リスク要因に基づく予防介入プログラムの開発及び効果に関する研究
	21	15	17	今井 光信	神奈川県衛生研究所ウイルス部	HIV検査体制の構築に関する研究